

# 会報りゅうへ

## 第 23号

令和 3年 1月号

(編集・発行) 公益社団法人 龍ヶ崎市シルバー人材センター  
 〒301-0004 龍ヶ崎市馴馬町3202番地  
 TEL 0297(64)3641 FAX 0297(63)0011  
 ホームページ : <http://www.rs.jc.sakura.ne.jp/>  
 発行責任者: 理事長 塚本 将男  
 編集: 総務委員会



### 謹賀新年



## 新年のごあいさつ

理事長 塚本 将男



新年明けましておめでとうございます。

皆様ご承知のとおり、昨年は、年頭から新型コロナウイルス感染症が流行し、これまで経験したことがない生活を強いられた年となりました。現在も新型コロナウイルス感染症の拡大によって、人と人とのつながりの在り方や働き方等、人々の価値観が大きく変わりつつあります。今までとは違う「新しい生活様式」となり戸惑っている会員の皆様も多いのではないのでしょうか。

こうした中、令和2年度に予定をしていた会議やイベント等が中止や規模縮小での開催となりました。6月の定時総会も密な状態を避けるため書面による議案・議決書による開催となりました。会員の皆様のご協力により役員の変更の他全議案可決されました。改めて御礼申し上げます。

さて、令和2年度の事業実績ですが、コロナの影響で、4月～6月は12%の減少となりましたが、7月以降は持ち直し傾向にあり、10月末現在の累計では約7%の減少という状況となっております。

また、令和3年度は、会員の皆様への配分金の改定について、理事会で決定をしております。詳細は、通知等でお知らせをしております。

今後も、市民の方から寄せられる期待とその責務にこたえるため、会員の皆様と協力して、地域の人々から頼りにされるシルバー人材センターとなるべき努力をしております。

最後になりますが、会員の皆様のご健康での活躍を祈念して、新年のあいさつとさせていただきます。

## 新年のごあいさつ

龍ヶ崎市市長 中山 一生



令和3年の新しい年を、シルバー人材センターの皆さんと迎えられることをうれしく思っています。日頃から、市政全般にわたり大きなお力をいただいていることに、心から感謝を申し上げます。

しかし本年は、新型コロナウイルスの大きな影響の中で、新春を迎えることとなりました。本市としても、昨年は、新型コロナウイルスに関して様々な対応をしましたが、公共施設の使用制限など、皆さまのお仕事にも大きな影響があったにもかかわらず、それらを乗り越えて、皆さまがこまめに感染予防対策をされてきたことに、敬意を表するとともに、感謝を申し上げます。

そのおかげもあり、東京通勤者が多い県南の周辺自治体と比べても、感染拡大を遅らせていますが、飲食を伴う会合や、家庭内感染などのリスクへの警戒が求められています。感染対策は、むしろ自分のためではなく、周囲のためのもと言えます。双方がマスクをして、密を避け、手洗い・消毒や換気を定期的に行うなどの対策を徹底し、これを改めての年頭の誓いとして、本年も力を合わせて、この難局を乗り切ってまいりましょう。

結びに、シルバー人材センターは、今そのシルバー世代という括りに捕らわれず、龍ヶ崎市にとっての貴重で大きな人材として力を発揮されていることを誇りに、コロナ対策は勿論、それぞれのご健康に留意されながら、今まで以上の大きな力で龍ヶ崎市にご貢献いただきますようお願い申し上げます。本年が、益々この地域でのシルバー人材センターの存在価値を、大きく膨らませていく年になることをご祈念申し上げて、挨拶とさせていただきます。

本年もよろしくお願いたします。

## ◆ 高齢者活躍人材確保育成事業「新規シルバー女性会員向けセミナー」を実施

11月17日、龍ヶ崎西地区コミュニティセンターにおいて、(公社)茨城県シルバー人材センター連合会と共催で「新規シルバー女性会員向けセミナー」を開催いたしました。

龍ヶ崎市内に住む満60歳以上の女性で、シルバー人材センターに興味があり、新たに入会して就業する意欲のある方を対象に募集したものです。

第1部「シルバー人材センター事業ガイダンス」(入会説明会)と、第2部講演「アロマ&ハーブ」講座に分けて実施しました。

第1部の「シルバー人材センター事業ガイダンス」には11名の参加者があり、シルバー人材センターを紹介する映像を視聴しシルバー人材センターに対する理解を深めていただきました。

続いて、2名の会員によるシルバー人材センターに入会した動機や就業実践事例発表を行い、和やかな雰囲気の中で第1部が終了しました。

11名の参加者のうち4名の入会申込者がありました。申し込みされなかった方は、「現在仕事をしているので、退職して時間が出来たら前向きに考えたい」等の感想をいただきました。時間的余裕が出来たら是非ともシルバー人材センターに入会して頂きたいと思っております。

第2部の講演「アロマ&ハーブ」講座を、「フラワーエッセンス心理セラピスト」小林法子先生に講師をご依頼し、参加者は先生が事前に用意してくれた材料を元に、自分好みの精油を使って、カモミールのトトロ化粧水と乾燥&保温対策スキンクリームを作りました。

参加されました皆さんは、「アロマ・ハーブはとても興味があるので講習会は楽しかった」「ハーブを使って、今冬元気に乗り越えられそうです」「アロマコスメ作りもとても楽しい経験をさせていただきました。ローションやクリームのお土産をいただき有り難かったです」等、多くの参加者が楽しい時間を過ごされましたと感想を述べられていました。

最後に、風邪などのウィルスから体を守りたい時におすすめの「免疫アップブレンドハーブティ」を皆さんで試飲し、「新規シルバー女性会員向けセミナー」を無事に終了しました。



(県シ連 綿抜会長挨拶)



(小林先生の指導の下、化粧水を作成)



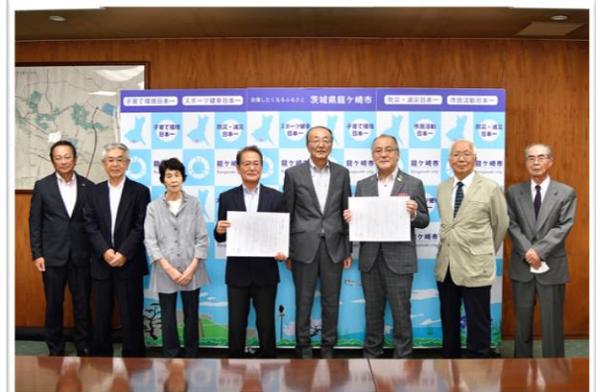
(完成した化粧水)

## ◆ 行政への支援要請活動

9月14日、塚本理事長、門倉副理事長、友定理事、石島理事、栗山理事と事務局職員を合わせて7名で龍ヶ崎市役所を訪れ、中山市長、鴻巣市議会議員長に対して、「人生百年時代におけるシルバー人材センターの決意と支援の要望書」を手渡しました。

一昨年12月に政府がまとめた「全世代型社会保障検討会議中間報告」で、元気で意欲あふれる高齢者が、その能力を十分に発揮し、年齢にかかわらず活躍できる社会を創る必要性が指摘されており、シルバー人材センターの果たす役割の重要性と地域社会の期待は一層大きなものとなっています。

この支援要請は、こうした国・地方自治体の施策、地域社会の期待に応えるべく、「第2次会員百万人達成計画」を踏まえ、会員拡大、とりわけ女性会員拡大の取組を強力に推進するため、行政による更なる理解と一層の協力を得るために、毎年全国のシルバー人材センターで要請活動を展開されているものです。



(中山市長、鴻巣市議会議員長と記念撮影)

## ◆ 会員のお仕事あれこれ



(豊作村で就業中の清原会員)

その都度、やさしい先輩や財団の方に助けられ、何とか頑張っています。やりがい120%の職場です！みなさま、苗のご用命は、ぜひとも豊作村に！！よろしくお祈いします。

ところで、私の趣味はオーディオとジャズです。仕事に疲れた夜、ウィスキーをチビチビやりながらのジャズ、最高です。同好の趣味の方、ぜひ、ご一報を。いっしょに人生を楽しみましょう！！

(会員 清原 久雄)

「豊作村」をご存じですか？龍ヶ崎市まちづくり・文化財団が運営する施設です。そこで、野菜や花の種を蒔き、育て、そして販売するのが私たちの仕事です。

「湯ったり館」の向かいに位置する5棟の温室が職場。オープンしてから、20年の歴史があります。リーダーの北澤さんは当初からのスタッフ。彼の他に、男性3名、女性4名がローテーションを組み、まごころを込めて苗作りに取り組んでいます。お客様から、「この苗はしっかりしているね」のお褒めのお言葉をいただく時、大きな喜びを感じます。

私は、65歳まで会社員生活。退職後、縁あって、入職させていただき、間もなく5年…ですが、いまだに職場の最年少選手です。不慣れな仕事でもあり、失敗もたびたび。

## ◆ 令和2年度第1回ワークシェアリングを実施

令和2年度第1回ワークシェアリングが、8月27日～9月3日まで、新型コロナウイルス感染対策を講じて開催されました。今回のワークシェアリングでは、10月～3月までの就業に対して行われました。就業を希望される方は、必ず参加していただき、現在就業中の方でも継続の意思確認も含めて、参加いただくことになっています。

現在、当センターの就業率は、令和元年度で81.2%となっており、茨城県内のシルバー人材センター平均の73.1%を上回り、県内でも上位にあります。これから就業希望の方には、全員の方に仕事をさせていただくことを目指しています。当センターでは、ワークシェアリングとは別に、就業を希望される方への就業相談を随時行っていますので、就業を希望され、未就業の方は、お気軽にセンターにお越しください。

次回のワークシェアリングは、令和3年1月28日～2月3日の開催となります。令和3年4月～9月の就業を希望される方は必ず参加して下さい。(会報と一緒に同封されている通知案内を参照下さい)



(感染対策を講じた会場)

## ◆ JR龍ヶ崎市駅東口ボランティア活動を実施



(参加者全員で記念撮影)

ご参加下さった会員の皆様ありがとうございました。

毎年恒例の龍ヶ崎市駅東口美化活動(花壇へのパンジー植え)の記念すべき第10回目が、令和2年10月26日13時30分から行われました。

塚本理事長をはじめとして、総勢37名の参加者があり、天気も良く、汗ばむ陽気の中、会員の協力を得て見事かつ整然と420株の黄色のパンジーを植え終わりました。会員の皆様は用意された手袋、器具を使い、手慣れた手つきで土起しや花植え、水やりの作業を進めました。

美化活動はシルバー会員の奉仕活動がPRされ、これから市民の皆様の眼を存分に楽しませてくれることでしょうか。今後も目に見える形での奉仕活動はたいへんに大事と痛感致しました。

(会員 友定 昭宏)

**必要な外出（不要不急ではない）をする際は、適切な対策を！！**

<(例)通勤・通学・通院等>

- 移動時(公共交通機関)は**マスクを着用**
- 公共の場での**会話は控えめに**
- 建物に入る際は必ず**消毒**



<(例)日用品の買い物等>

- 移動時(公共交通機関)は**マスクを着用**
- 計画を立てて**短時間**で
- **少人数**で行動
- 建物に入る際は必ず**消毒**



<(例)必要な外出時の外食等>

- お店に入るときは必ず**消毒**
- **空いてる時間**に利用
- **対面を避ける**
- **少人数で短時間**の利用
- **会話を**する際は**マスクを着用**



◆ RSJCゴルフ会・ウォーキング会



秋晴れの11月4日、第32回ゴルフ大会が土浦カントリー倶楽部で開催され、20名の方が参加、栗山一 会員が優勝されました。おめでとうございます。



曇り空の11月20日、コロナ禍で順延となっていたウォーキング会を、紅葉が綺麗な北竜台公園から蛇沼公園まで往復4キロのコースを歩きました。久しぶりに気持ちいい汗をかきました。



会員の状況

単位:人

地区名	男性	女性	計
龍ヶ崎	52	23	75
大宮	25	10	35
長戸	11	10	21
八原	49	21	70
馴染	69	20	89
川原代	28	20	48
北文間	13	7	20
北竜台	87	30	117
合計	334	141	475

令和2年11月30日現在

事務局からのお知らせ  
配分金に係る確定申告について

シルバー人材センターで得た配分金収入（シルバー派遣は除く）は、所得税法上では雑所得となり所得税の対象となります。総収入金額から一定の必要経費を控除した額が所得額となります。

令和2年中に、当センターからお支払いした配分金の「支払証明書」を1月末までに郵送しますので、確定申告をされる方はこの証明書をご利用ください。